

# 令和7年度ホットライン説明資料

瀬田川および大津・信楽圏域版

<取組番号1・2・13>

琵琶湖河川事務所

# 洪水予報河川・水位周知河川について

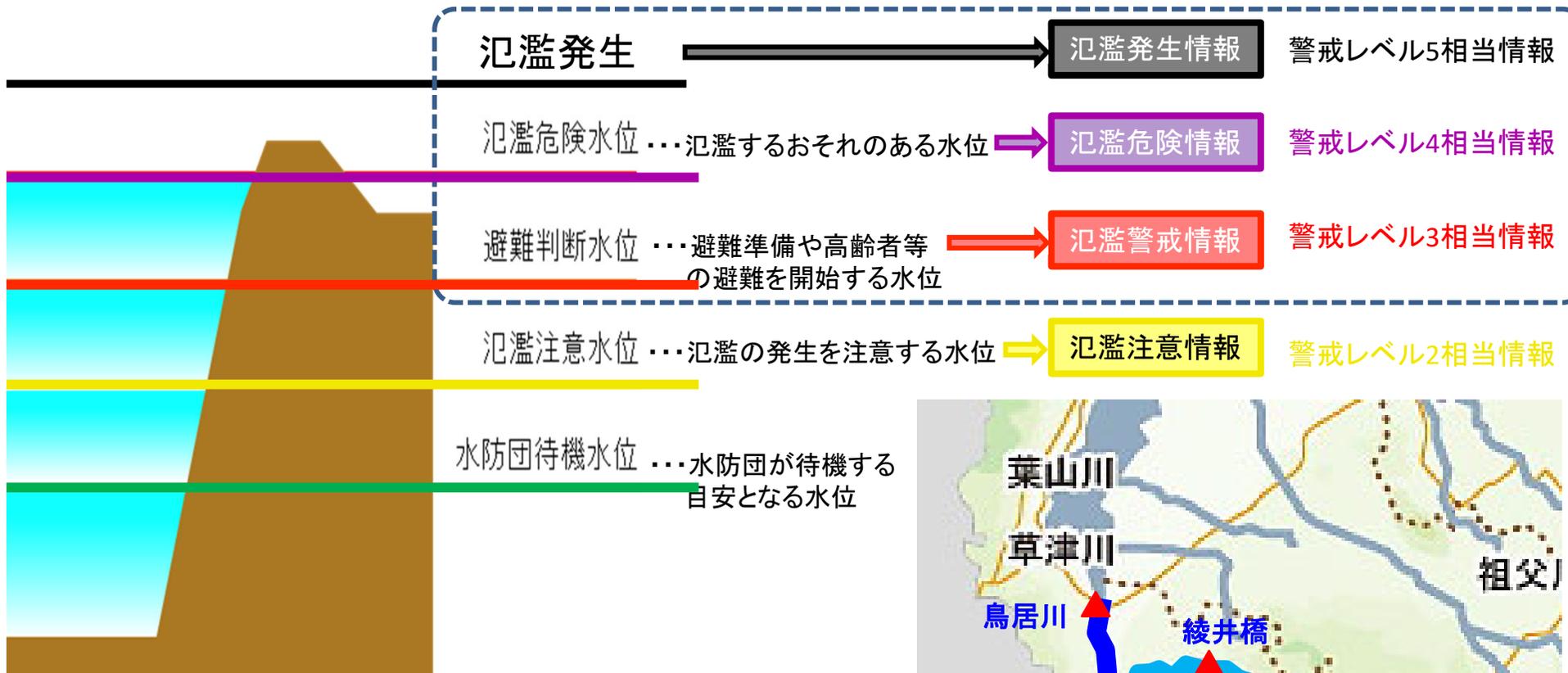
<取組番号1・2>

国土交通省・滋賀県の取組

洪水予報河川： 瀬田川(関ノ津観測所・鳥居川観測所) … 国交省⇔大津市

水位周知河川： 大戸川(綾井橋観測所・大戸川旭橋観測所) … 滋賀県⇔大津市・甲賀市

## 河川・水位の状態



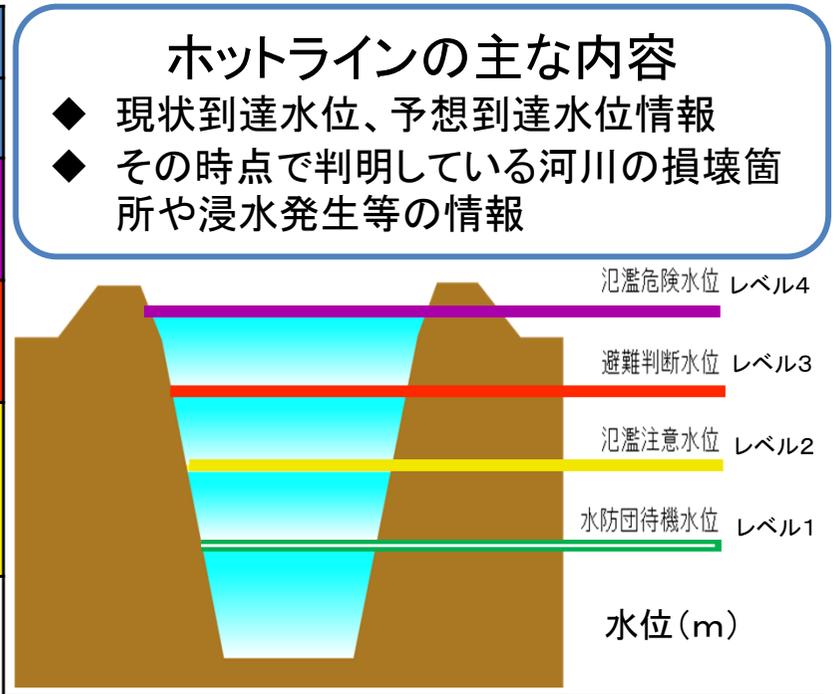
ホットラインの運用



# ホットラインの具体的な運用(案)

国土交通省・滋賀県の取組

河川管理者(国交省・滋賀県)		大津市・甲賀市	
水位・情報	双方向のホットライン		発令等
氾濫危険水位 (レベル4水位)	<div style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p>危険度・現象の予測</p> <p>琵琶湖河川事務所長 土木事務所長 ↔ 市長 (危機管理監)</p> <p>琵琶湖河川事務所長 河川砂防課長 (土木事務所) ↔ 防災担当 課長</p> <p>水位情報・現象の予測</p> </div>		避難指示
避難判断水位 (レベル3水位)			高齢者等避難
氾濫注意水位 (レベル2水位)			水防団(消防団) が出動
水防団待機水位 (レベル1水位)			水防団(消防団) が待機



水位の名称	発表される避難情報 ・警戒レベル(目安)	瀬田川(国管理)		大戸川(県管理)	
		関ノ津	鳥居川	綾井橋	大戸川旭橋
氾濫危険水位 (レベル4水位)	避難指示 警戒レベル4	2.80	1.40	2.00	3.20
避難判断水位 (レベル3水位)	高齢者等避難開始 警戒レベル3	2.60	1.30	1.70	2.70
氾濫注意水位 (レベル2水位)	水防団(消防団)が出動	2.00	0.80	1.40	2.30
水防団待機水位 (レベル1水位)	水防団(消防団)が待機	1.00	0.70	1.00	1.80

各水位から氾濫するまでの想定時間

避難判断水位から

90分

180分

# 土砂災害に関するホットライン

滋賀県の取組

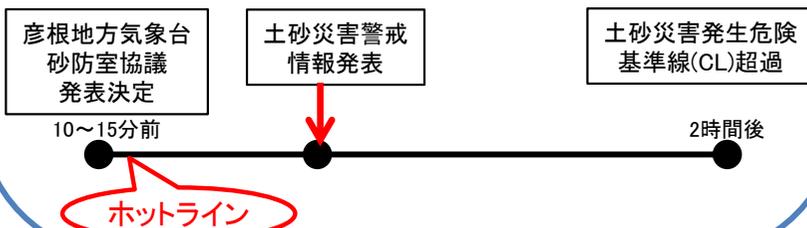
県		市	
情報	双方向のホットライン		発令等
土砂災害警戒情報の発表 〔警戒レベル4相当情報〕	砂防室長 (砂防室員)	防災部局 (※1)	避難指示

※1 各市から報告のあった連絡先

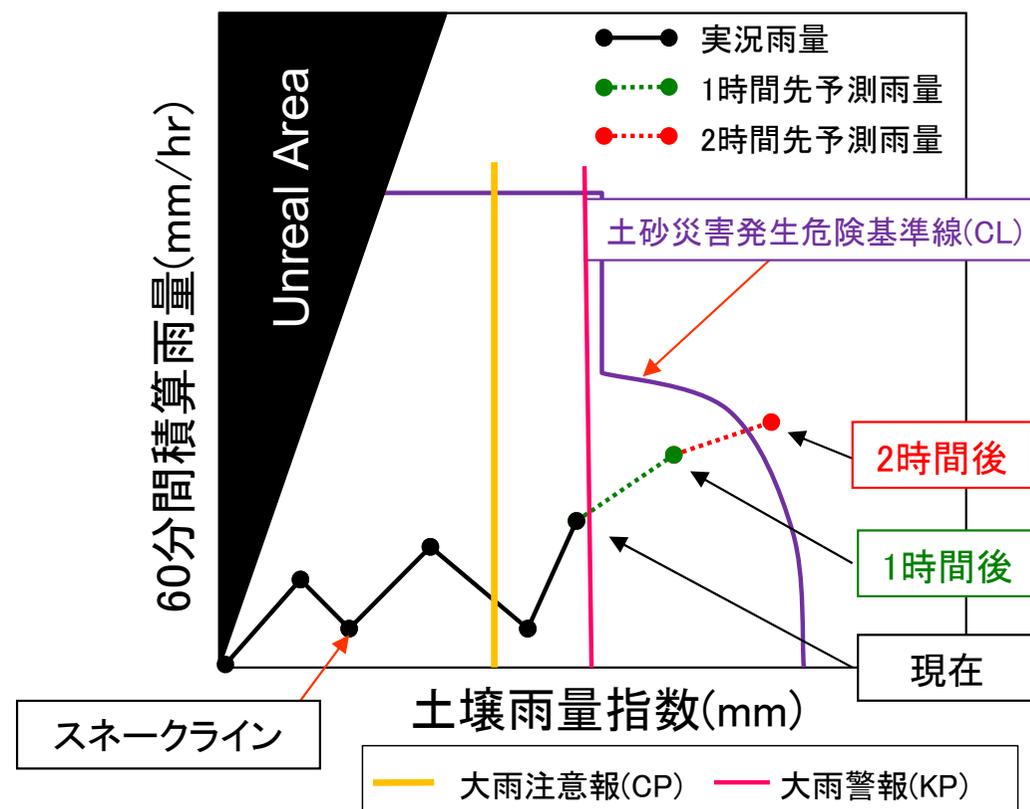
## ホットラインの主な内容

- ◆彦根地方气象台と砂防室が協議し、土砂災害警戒情報の発表が決定した時(正式発表の約10分前)
- ◆発表が決定した時点で、砂防室から該当する市のホットライン連絡先に、土砂災害警戒情報の発表について事前に電話連絡する。

※2時間後の予測雨量が土砂災害発生危険基準線(CL)を超過する場合、**土砂災害警戒情報を発表**



## ○ 土砂災害降雨判定図



# ホットライン・緊急速報メールの配信のタイミング

## ● 緊急速報メールの配信

河川名	基準観測所 (位置)	配信対象市町村
瀬田川	関ノ津 (大津市)	大津市
	鳥居川 (大津市)	
野洲川	野洲 (野洲市)	近江八幡市、草津市、 守山市、栗東市、 野洲市、湖南市

緊急速報メール配信  
④ 氾濫のおそれ  
⑤ 氾濫発生

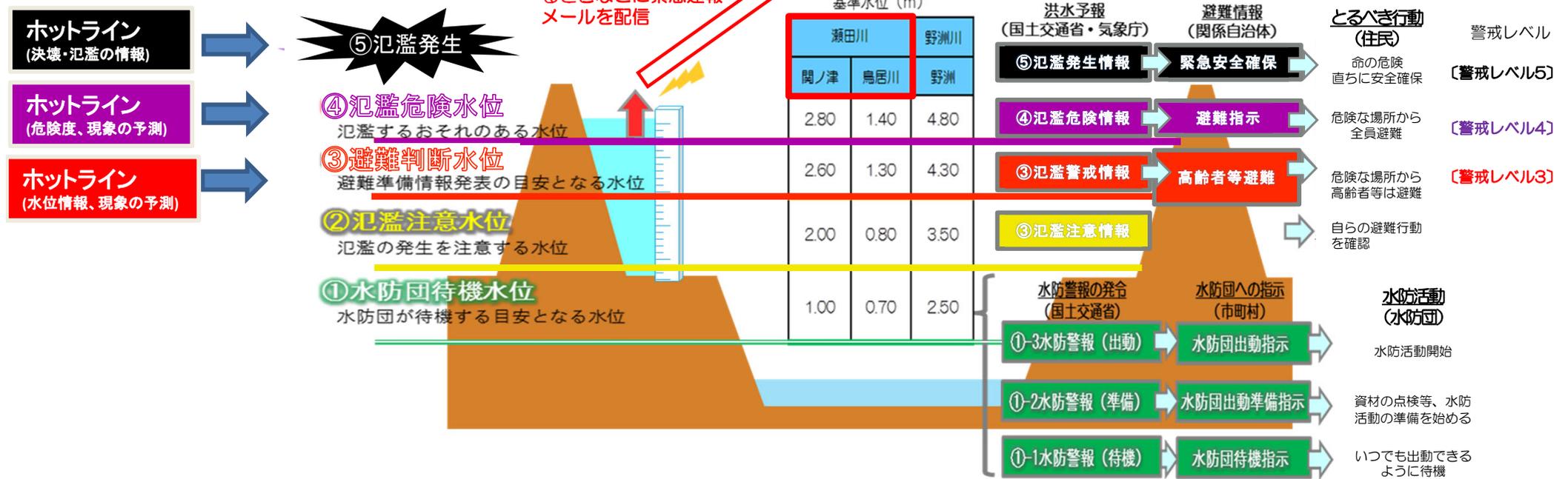


(件名)  
氾濫のおそれ

(本文)  
警戒レベル4相当  
瀬田川で氾濫のおそれ  
関ノ津(大津市)付近で河川の水位が上昇、氾濫が発生する危険があります  
自治体からの情報を確認し、安全確保を図るなど速やかに適切な防災行動をとってください。今後、氾濫が発生すると、避難が困難になります  
(国土交通省)

プッシュ型配信  
配信内容【見本】

## ● 河川水位と洪水予報など



※ 水防警報は、瀬田川では関ノ津、野洲川では野洲観測所の水位を発令の基準にしています。

「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく取組 ～緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信～

○国土交通省では、「水防災意識社会 再構築ビジョン」のもと、洪水時に住民の主体的な避難を促進するため、平成28年9月から緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信を実施。  
 ○瀬田川・野洲川では、平成29年5月1日から氾濫危険情報(レベル4)及び氾濫発生情報(レベル5)の発表を契機として、住民の主体的な避難を促進するための情報を配信。



洪水情報のプッシュ型配信イメージ

○洪水の緊急速報メール文章改善(令和2年出水期から運用開始予定)

- ・文章を短く(直接的な情報を有さない部分は削除)
- ・「氾濫危険水位」など専門用語は使用しない
- ・自治体からのメールとの違いを明確に

レベル4	レベル5破堤	レベル5越水
<p>(件名) 氾濫のおそれ</p> <p>(本文) 警戒レベル4相当</p> <p>瀬田川で氾濫のおそれ</p> <p>関ノ津(大津市)付近で河川の水位が上昇、氾濫が発生する危険があります</p> <p>自治体からの情報を確認し、安全確保を図るなど速やかに適切な防災行動をとってください。今後、氾濫が発生すると、避難が困難になります</p> <p>(国土交通省)</p>	<p>(件名) 氾濫発生</p> <p>(本文) 警戒レベル5相当</p> <p>瀬田川で氾濫が発生</p> <p>●●市●●地先(●●側)で堤防が壊れ、河川の水が住宅地などに押し寄せています</p> <p>命を守るための適切な防災行動をとってください</p> <p>(国土交通省)</p>	<p>(件名) 氾濫発生</p> <p>(本文) 警戒レベル5相当</p> <p>瀬田川で氾濫が発生</p> <p>●●市●●地先(●●側)付近で河川の水が堤防を越えて住宅地などに押し寄せています</p> <p>命を守るための適切な防災行動をとってください</p> <p>(国土交通省)</p>